

「しっぽとりゲーム」

4歳児の子どもたちが、ねこねずみチームに分かれて、しっぽ取りゲームを楽しんでいました。

ね、ね、ね、ね、ねこ！

キャーっ！

まてーっ！

しっぽ！取ったよ！

しっぽを取られたDくんは大声で泣き出しました。

ウワーン！

しっぽちぎれた！いたいよー！

ねずみになり切っておそんでいたDくん。魔法の薬(なぞ)をつけてもらうといもの笑顔がもどってきました。

痛かったね、Dくん。しっぽの取れた所に魔法の薬つけてあげるね。

「おでかけの前」

5歳児の子どもたちが、近くの畑までさつまいもの苗植えに出かけることになりました。

うん、いいよ。

うん！

お友だちと2人で手をつないでね。

Eちゃん、手つなごう。

Fちゃん、ほくとつなごう。

2人ずつ手をつないで、ペロペロになった子どもたちでしたか、この日はたまたま人数が奇数で手をつなぐ相手がいなかったGちゃん。

あれ？

あー、どうしよう。わたしひとり暮らしになっちゃった。

ちょっぴり戸惑ったGちゃんは、思わずこんな言葉を口にしました。

保育士が手をつなぐとGちゃん表情がハッと明るくなりました。

それじゃあ先生かおじさましまーす。

やーい。

子どもたちひとりひとりの気持ちを受けとめ安心感につなげていきたいと思っています。